



かがやけ!!

憲法ニュースNo26

日本医労連憲法平和対策委員会

2015年8月6日発行

## 広島、被爆70年。核も戦争もNO！

本日、広島が被爆70年を迎えます。長崎の9日とあわせ、世界大会に日本医労連も加盟組織の皆さんと共に通しで参加しています。

被爆者の平均年齢も80歳を超えました。核も戦争もNO！の声を大きく広げ、二度とこのような惨禍がおきないように世界の努力を呼びかけ、いのちまもる私たち医療・介護・福祉労働者も先頭に立って頑張りましょう！！

## 「戦争法案反対」職場決議あがる！

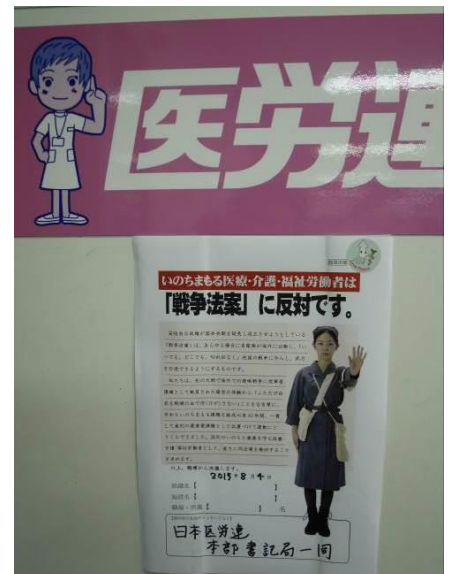
安倍政権が国民の声を無視して衆議院で強行採決した「戦争法案」、参議院に審議が移り、熱い論戦が行われています。そして、「戦争法案」反対の国民運動も全国で急速に広まっています。

日本医労連が呼びかけた職場決議の取り組みも進み始めました。加盟組織の大会でも全医労、全日赤、東京であがり、加盟組合からも全医労の支部、岩手、四国地方などから続々と寄せられています。(ホームページでアップしています。情報をお寄せください。)

日本医労連本部書記局も先日の書記局会議で決定し、入口に貼って「反対」の意志を示しました。全日赤では第1回の中央執行委員会でも決議をあげています。

また、愛媛で第1号となった旭川荘南愛媛病院労組も執行委員会で決議。県医労連の高橋書記長は、「愛媛出身の自民・公明の参議院議員に送る予定。先日上げた四国地方協女性・看護委員会の決議も、四国出身の議員に送る予定」と語ってくれました。

引き続き取り組みの強化をお願いします。



新聞意見広告への

賛同取り組みすすむ！！

中央執行委員長としてご奮闘  
頂いた田中千恵子さん、山田眞  
巳子さんも賛同！

取り組み、宜しくお願いします。

## 8月30日の全国100万人行動を成功させよう！